



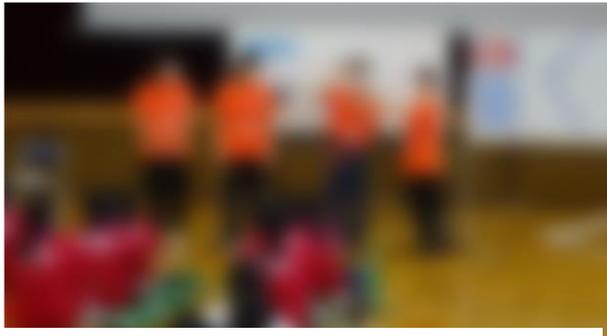
根っこ

パラリンピックスポーツ体験

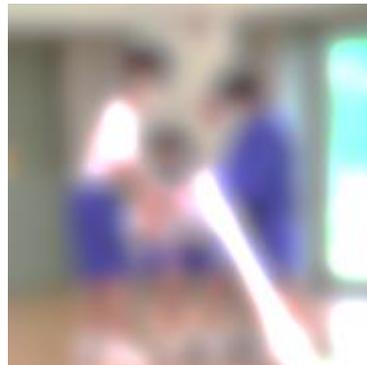
6月14日(火)5時間目に、パラリンピックスポーツについての講義を受け、6時間目にパラリンピック競技のひとつである「ボッチャ」を体験しました。講義では、パラリンピック競技の映像を見て考えたことをまとめたり、パラリンピックに関するクイズに答えることによって、障害者スポーツについての知識を深めたりしました。6時間目の「ボッチャ」体験では、日本福祉大学の安藤先生と大学生のみなさんにお手伝いいただきながら、競技をすすめました。小学生のときにすでに体験した生徒も多かったですが、今回は初めて勾配具(ランプ)を使って体験をしました。ボールを投げる、蹴る、もしくはランプを使って、ジャックボールにいかにか近づけるかを競います。どの対戦も白熱し、大逆転をして喜び合う姿も見られました。この学習体験で、「みんなで楽しめるスポーツ」について考えることができました。



〈講義を受ける様子〉



〈ご指導いただいた日本福祉大学の学生さん〉



〈勾配具(ランプ)を使って、ジャックボールを狙います〉

福祉実践教室

6月21日(火)に福祉実践教室に参加しました。「高齢者理解」「聴覚障害者理解」「防災」の3つの講座に分かれて、体験をしました。「聴覚障害者理解」では、聴覚障害者がどんな場面で困ってしまうのか、どんな仕事に就くことができないか、などをグループで話し合いました。また、聴覚障害者とのコミュニケーションの仕方についても考えました。最後は、簡単な手話を教えていただき、練習しました。障害のある方の立場から考えることで、相手のことを思いやることの大切さを学ぶことができました。「高齢者理解」では、寸劇を交えて高齢者が困る場面を知り、その後どのような町づくりをすれば、みんなが安心して暮らせるかを考えました。「防災」では、地震が起きたときの身の守り方や日頃からの備えについて考えました。「クロスロードゲーム」では、『帰宅途中に大地震が起り、家に自分の帰りを待っているおじいちゃんがいる。帰宅するか避難所に行くか。』のような判断に迷う場面で自分がどう行動すべきかを考えました。どの講座でも、障害者や高齢者はどういうことに困るのだろうか、自分にできることは何かを考え、自分事として課題に真剣に取り組む姿が大変頼もしかったです。



〈地震が起きたら、まず身を守ります〉

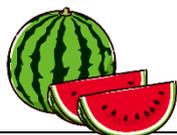


〈手話を習っています〉



〈寸劇で高齢者について学んでいます〉

7月の予定



月	火	水	木	金	土	日
				1 期末テスト3日目 部活動壮行会	2	3
4	5	6 読書ブックガイド (町図書館職員)	7	8 ワックスがけ	9	10
11 集会	12 委員会	13 個人懇談会 午前中授業	14	15	16	17
18 海の日	19 大掃除	20 1学期終業式	21 夏季休業	22	23	24

〈8月以降の主な予定〉

8月10日(水)～16日(火) 学校閉校期間

8月19日(金) 全校出校日

8月20日(土) 資源回収

9月 1日(木) 2学期始業式

9月 2日(金) 課題テスト